



～ *Making Estimations* ～

# 電気BOX製品ガイド



株式会社ヒューストン・ソフト

〒344-0061 埼玉県春日部市粕壁1-4-36 AKフラット2F

TEL 048-762-0335 : FAX 048-762-0336

<http://www.houstonsoft.com/>

---



## 目 次

---

### 基本システム

1. 開発コンセプト	1
2. システム関連図	2
3. 見積作成手順	3
4. LAN環境での使用	4
5. 見積階層構造	5
6. 多彩なシミュレーション機能	6
<6-1> 見積単価・見積数量の率検討	7
<6-2> 提出金額の頭合わせ	8
<6-3> 見積原価の逆シミュレーション機能	9
7. 単価データの自動更新	10
8. 多彩な入力方法	
<8-1> マスタからの一括入力	11
<8-2> 材料一覧表入力	12
<8-3> コード番号による入力	13
<8-4> ダイレクト入力	13
<8-5> エクセルからの貼り付け機能	14
9. 自由自在な編集機能	15
10. ユーザー特有の設定	16~18
11. エクセルからのマスタデータ入出力機能	19
12. 見積原価比較機能	20

### オプション機能

1. 複合単価作成機能	21
2. 合成単価作成機能	22
3. 拾い出し機能	23
4. メニューシート	24
5. テンプレート機能	25
6. 見積情報拡張機能	26
7. エクセル自動変換機能	27
8. CI-NET入出力機能	28
9. CADCity データ読み込み機能	29

---

## 目 次

---

### 印刷サンプル

1. A 4 横見積書サンプル
  2. A 4 横見積書サンプル（鑑・総括一体形）
  3. A 4 縦見積書サンプル
  4. A 4 縦見積書サンプル（鑑・総括一体形）
  5. A 4 縦請求書サンプル
  6. 原価計算書
    - ※ 上記帳票のレイアウトは全て自由に変更可能です。
  7. 複合単価計算書（オプション機能搭載時）
  8. 業者別値入一覧表
  9. 材料別集計表
  10. 工事項目別原価集計表
  11. 工事項目別見積集計表
  12. 工事項目別工数集計表
  13. 見積査定表
    - ※ 上記帳票の印刷アイテムを自由に選択可能です。
- 
-

電気BOXは、効率アップだけでなく、更なる付加価値を求めて開発しています。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| ★ 簡単操作で効率アップ          | ★ 自由レイアウトが可能な見積書       |
| ★ 見積原価と利益金額の把握        | ★ 豊富な集計機能と帳票群          |
| ★ 個人差をなくし、積算業務の標準化を図る | ★ 充実したシミュレーション機能で利益の確保 |
| ★ 容易なマスタメンテナンス        | ★ LAN対応で業務の分担作業を実現     |

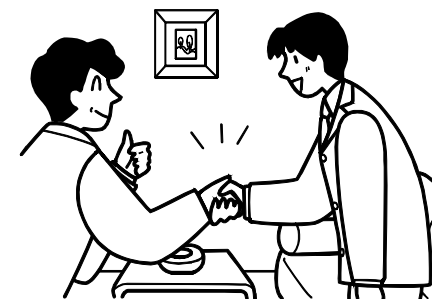
◇ 受注に結びつく見積書作成

◎ 個性と説得力のある見積書

受注に結びつけるために、提出する見積書は各社の個性を生かし、説得力のある見積書とするために、見積書フォームを自由にレイアウトできるようにしました。

◎ 交渉に即答するために

見積書提出後には、必ずといっていいほど交渉があるはずです。その交渉の場で即答するために必要となる様々な資料・帳票類を充実させました。

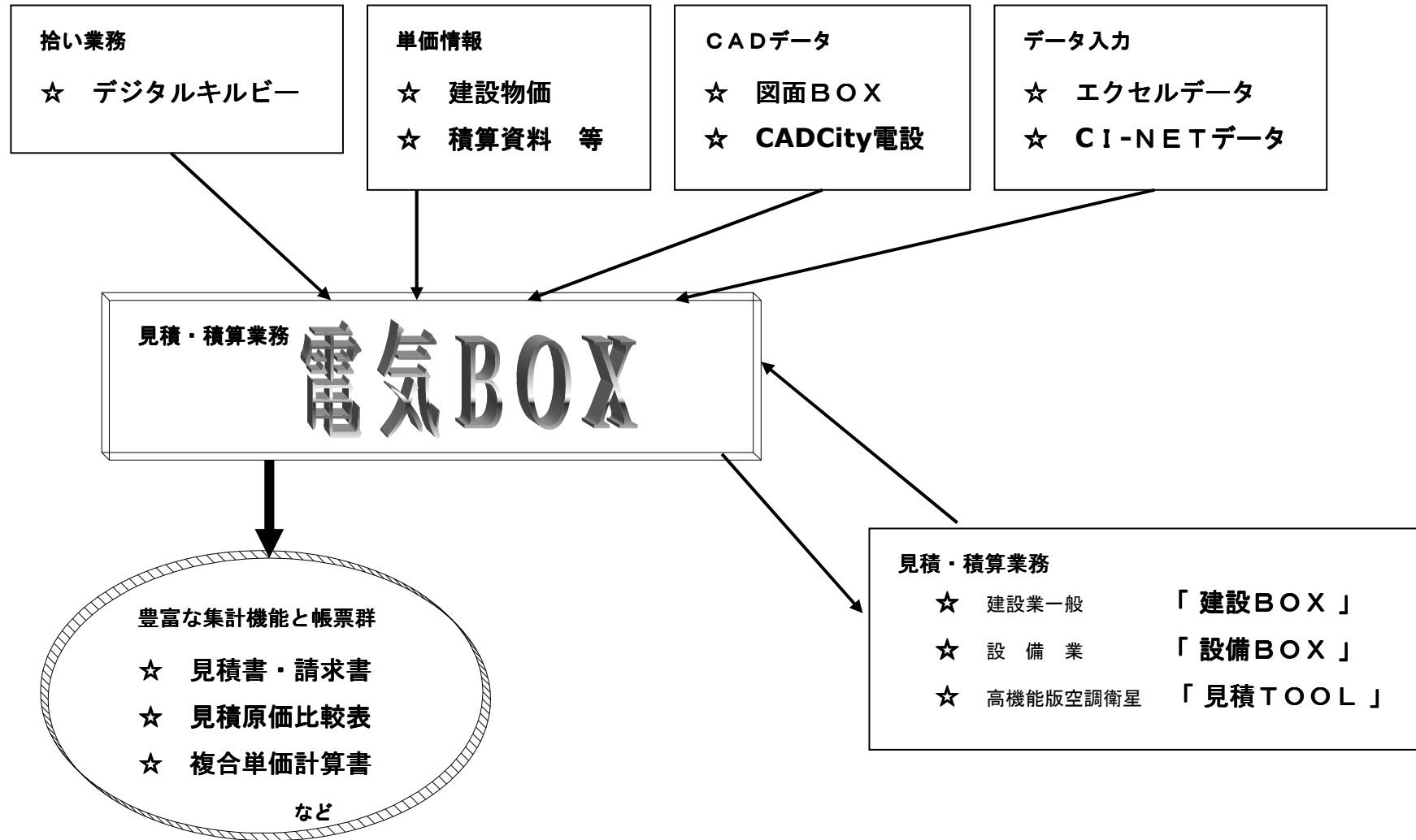


◇ 「電気設備業専用」でありながら「専用ソフト」を意識させない

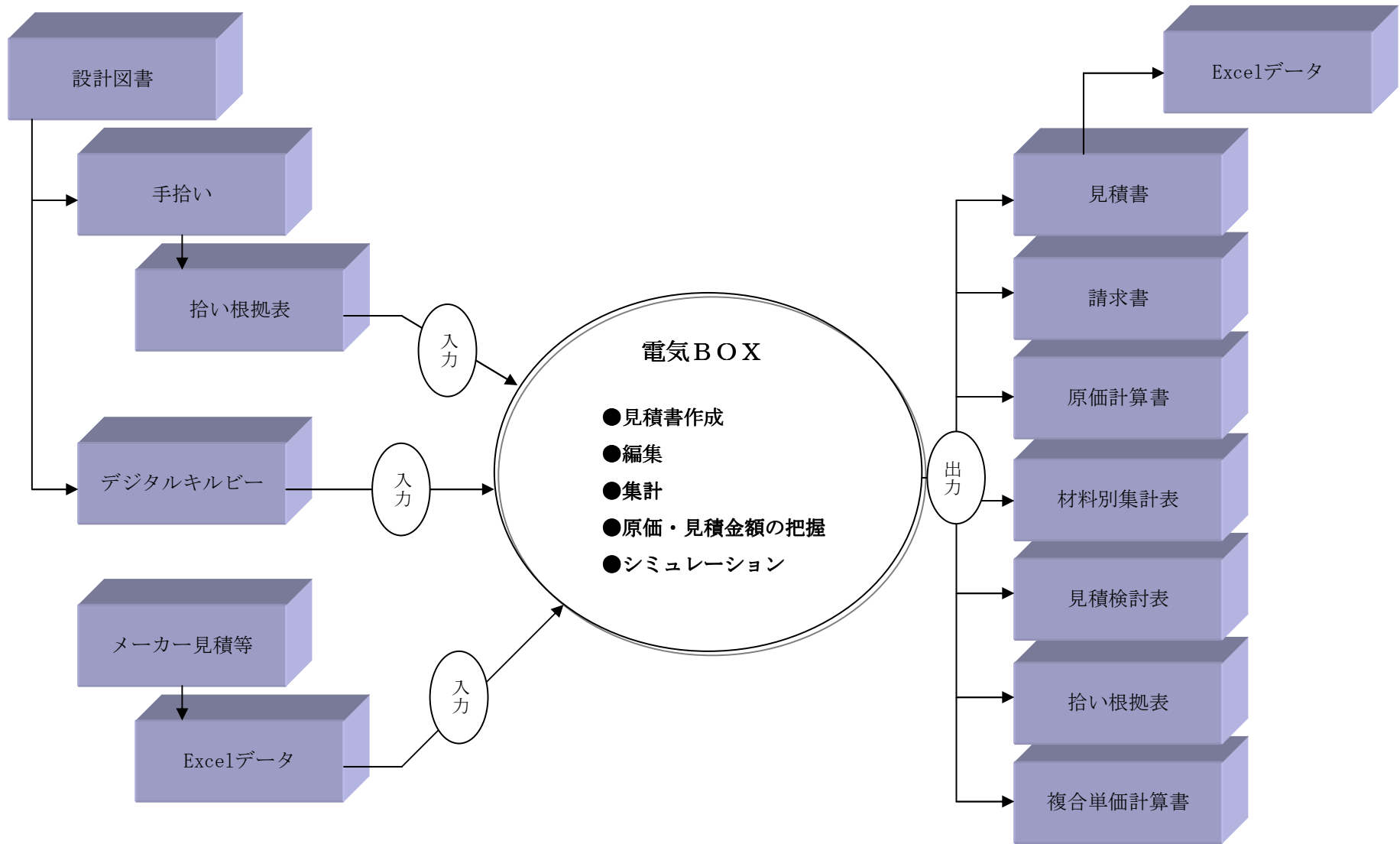
「専用ソフト」と謳われているものの多くは、その業種・業務に特化することばかりにコンセプトの主眼がいきがちで、いざ導入してみると規定の操作手順に従わなければならなかったり、思い通りの見積書に仕上げられなかったりという問題が見られます。

電気BOXは、手書き感覚で思い通りの見積書を作ることができ、更にもっと、「電気設備業特有の機能」を使用できるように開発しています。

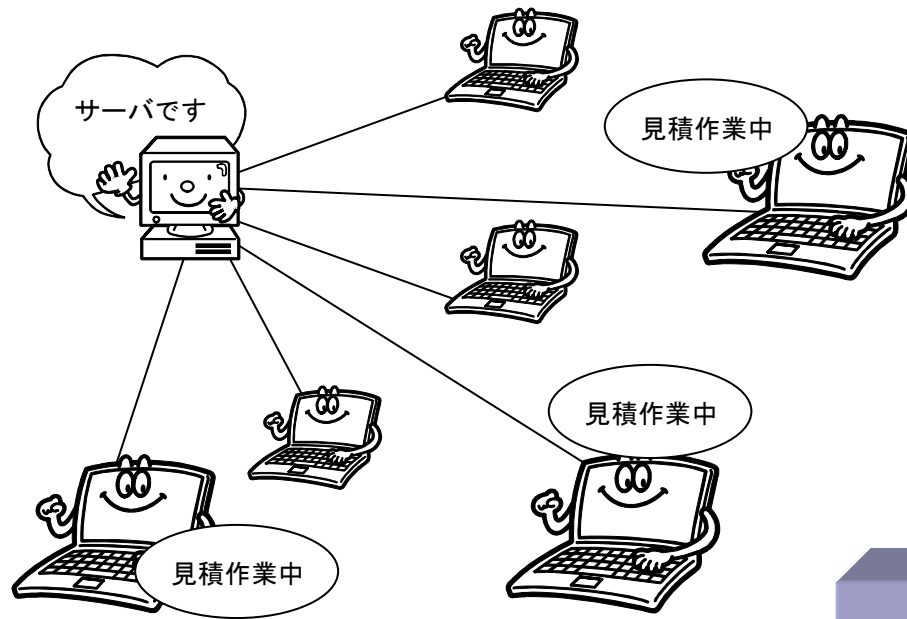
システム関連図



# 見積作成手順



LANで接続されたすべてのコンピュータで使用可能です。



上記イラストの例では、LANで接続された6台のクライアントすべてで見積作業をすることができます。

ご契約時に、同時起動システム数を指定していただきます（上記のイラストでは3本の同時使用が可能です）。

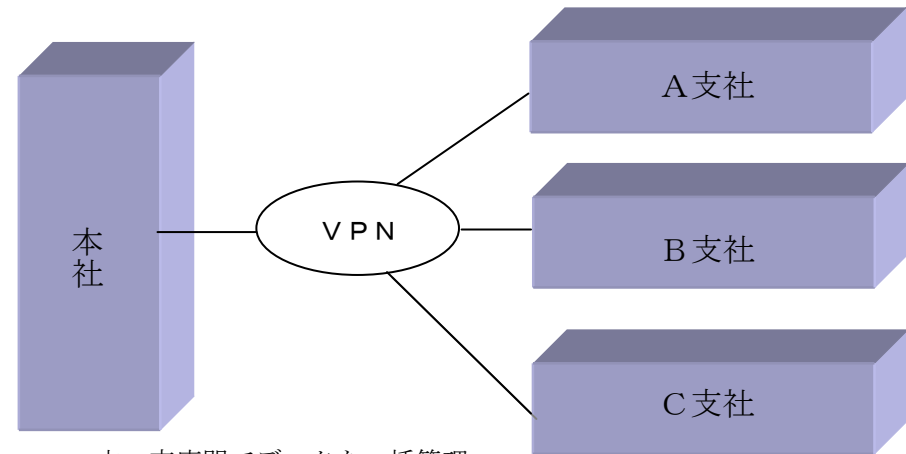
LANで接続されたすべてのパソコンで使用することができます。（同時使用できる本数の上限をご契約いただきます。）

この使用方法の利点としては...

- ①社内のどこでも見積作業をすることができる
- ②データを一括管理できる
- ③同時使用本数でのご契約なので、イニシャルコストを抑えられる

といった利点があげられます。

また、VPNを使用することで、本・支店間のデータの一元化にも対応することができます。



本・支店間でデータを一括管理



## 見積階層構造

見積階層は、最大で10階層まで対応。工事項目数は無制限に作成可能。

電気設備業の見積書には欠かすことのできない階層構造の見積書を作成します。

このようにして作成された見積書の印刷イメージも、様々な形に設定可能です。

例1) 総括書・総括明細書・内訳書を使って印刷。

例2) 総括書に細かな階層も表現して、総括明細書を使用しない。

例3) 工事項目番号を使わずに、インデントによって階層構造を表現する。

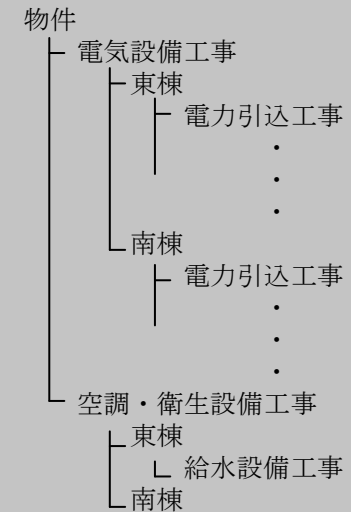
上記以外にも様々な設定を可能にしておりますので、ご要望に沿った見積書を作成することができます。

番号	名称	仕様	施工区分	原数量	単位	標準単価	標準金額
1	東棟			1	式		
2	南棟			1	式		
3	共通電気工事			1	式		
4	合計						

コード	名称	仕様	変数定義
1	電力引込設備工事		
2	受変電設備工事		
3	幹線設備工事		
4	動力設備工事		
5	幹線・動力設備工事		
6	電灯・コンセント設備工事		
7	照明器具取付工事		
8	電話配管設備工事		
9	弱電設備工事		
10	インターホン設備工事		
11	テレビ共聴設備工事		

設備BOX・建設BOXとの見積合併も可能です。



階層ごとの工事項目番号は、あらかじめ設定しておくことで、自動的に付番されます。

## 多彩なシミュレーション機能

見積書全体の材料や労務費・経費を分類別に集計し、金額の検討・シミュレーションが可能です。

見積（提出）金額を直接入力することはもちろん、「数量検討率」「単価検討率」を変更することで、見積（提出）金額を算出します。

* 分類名称-経費名称	見積金額	数量検討率	単価検討率	対標準金額-原価率	原価	標準金額	利益金額	利益率	原数量	見積数量	原工量
+ 1電線類	¥145,849	1.000	1.200	1.000	¥121,506	¥121,506	¥24,343	16.69%	121	121	6,644
+ 3電線管類	¥9,844	1.000	1.200	1.000	¥8,188	¥8,188	¥1,656	16.82%	23	23	2,780
同上付 部品	3,446		(1.202)	1.000	2,866	2,866	580	16.83%			
計	¥159,139	1.000	*	1.000	¥132,560	¥132,560	¥26,579	16.70%	145	145	9,404
+ 6ノーマルバンド	¥1,056	1.000	1.200	1.000	¥880	¥880	¥176	16.67%	2	2	0,000
+ 10プルボックス	¥58,080	1.000	1.200	1.000	¥48,400	¥48,400	¥9,680	16.67%	1	1	1,100
+ 20ハンドホール	¥277,838	1.000	1.200	1.000	¥231,531	¥231,531	¥46,307	16.67%	1	1	3,200
+ 22電柱類	¥211,398	1.000	1.200	1.000	¥176,165	¥176,165	¥35,233	16.67%	1	1	1,200
+ 27配線器具/運用	¥27,180	1.000	1.200	1.000	¥22,650	¥22,650	¥4,530	16.67%	2	2	0,500
+ 35分電盤	¥197,808	1.000	1.200	1.000	¥164,840	¥164,840	¥32,968	16.67%	1	1	1,000
+ 36開閉器	¥443,937	1.000	1.200	1.000	¥369,947	¥369,947	¥73,990	16.67%	1	1	2,000
+ 38受変電設備	¥2,041,200	1.000	1.200	1.000	¥1,701,000	¥1,701,000	¥340,200	16.67%	4	4	11,800
小計	¥3,417,636	1.000	*	1.000	¥2,847,973	¥2,847,973	¥569,663	16.67%	158	158	30,204
消耗品及 雑材料	103,364		(1.210)	1.000	85,440	85,440	17,924	17.24%			
電 工 費	408,000		(1.001)	0.741	302,040	407,754	105,960	25.97%			
交 通 運 搬 費	197,000		(1.179)	0.968	161,773	167,059	35,227	17.88%			
合計	¥4,120,000	1.000	*	0.968	¥3,397,226	¥3,508,226	¥728,774	17.64%	161	161	30,204

原価を把握することによって「攻めの営業」を可能にします。

原価率のシミュレーションを行うことによって、原価を細かく把握できます。

利益率や利益金額から見積金額を逆算可能。

材料ごと・分類ごとに利益率や利益金額を変化させることもできます。

## 見積単価・見積数量の率検討

見積単価・見積数量を掛け率で検討・シミュレーションします。

①見積金額      ②数量検討率      ③単価検討率      ④標準金額

* 分類名称・経費名称	見積金額	数量検討率	単価検討率	別標準金額・原価率	原価	標準金額	利益金額	利益率	原数量	見積数量	原工量1
+ 1電線類	¥145,849	1.000	1.200	1.000	¥121,506	¥121,506	¥24,343	16.69%	121	121	6.644
+ 3電線管類	¥9,844	1.000	1.200	1.000	¥8,188	¥8,188	¥1,656	16.82%	23	23	2.760
同上付属品	3,446		(1.202)	1.000	2,866	2,866	580	16.83%			
計	¥159,139	1.000	*	1.000	¥132,560	¥132,560	¥26,579	16.70%	145	145	9.404
+ 6ノーマルバンド	¥1,056	1.000	1.200	1.000	¥880	¥880	¥176	16.67%	2	2	0.000
+ 10プルボックス	¥58,080	1.000	1.200	1.000	¥48,400	¥48,400	¥9,680	16.67%	1	1	1.100
+ 20ハンドホール	¥277,838	1.000	1.200	1.000	¥231,531	¥231,531	¥46,307	16.67%	1	1	3.200
+ 22電柱類	¥211,398	1.000	1.200	1.000	¥176,165	¥176,165	¥35,233	16.67%	1	1	1.200
+ 27配線器具/運用	¥27,180	1.000	1.200	1.000	¥22,650	¥22,650	¥4,530	16.67%	2	2	0.500
+ 35分電盤	¥197,808	1.000	1.200	1.000	¥164,840	¥164,840	¥32,968	16.67%	1	1	1.000
+ 36開閉器	¥443,937	1.000	1.200	1.000	¥369,947	¥369,947	¥73,990	16.67%	1	1	2.000
+ 38受変電設備	¥2,041,200	1.000	1.200	1.000	¥1,701,000	¥1,701,000	¥340,200	16.67%	4	4	11.800
小計	¥3,417,636	1.000	*	1.000	¥2,847,973	¥2,847,973	¥569,663	16.67%	158	158	30.204
消耗品及雑材料	103,364		(1.210)	1.000	85,440	85,440	17,924	17.34%			
電工費	408,000		(1.001)	0.741	302,040	407,754	105,960	25.97%			
交通運搬費	197,000		(1.179)	0.968	161,773	167,059	35,227	17.88%			
合計	¥4,126,000	1.000	*	0.968	¥3,397,226	¥3,508,226	¥728,774	17.66%	161	161	30.204

「数量検討率 (②)」は、見積書作成時に入力した原数量 (拾い数量) に対する率です。B材など数量を増やすことで利幅を見込めるものに有効です。

「単価検討率 (③)」は、「標準金額 (④)」に対する率です。A材は、見積書作成時に定価を入力しておくことで、定価に対する率計算が可能です。また、B材は原価を入力しておくことで原価に対する率計算ができます。

このシミュレーションは何度でも行うことができるので、それぞれの検討率を変化させることで「利益金額」「利益率」などを把握して検討することができます。



## 提出金額の頭合わせ

見積書の総合計金額から逆算します。

①見積合計金額

②チェックボックス

* 分類名称/経費名称	見積金額	数量検討率	単価検討率	対標準金額-原価率	原価	標準金額	利益金額	利益率	原数量	見積数量	原工量1
1-電線類	¥145,849	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥121,506	¥24,343	16.69%	121	121	6.644
3-電線管類	¥9,844	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥8,188	¥1,656	16.82%	23	23	2.760
同上付属品	¥3,446	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.202)	1.000	2,866	580	16.83%			
計	¥159,139		1.000	*	1.000	¥132,560	¥26,579	16.70%	145	145	9.404
6-ノーマルバンド	¥1,056	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥880	¥176	16.67%	2	2	0.000
10-プルボックス	¥5,080	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥48,400	¥9,680	16.67%	1	1	1.100
20-ハンドホール	¥27,838	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥231,531	¥46,807	16.67%	1	1	3.200
22-電柱類	¥211,398	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥176,165	¥35,233	16.67%	1	1	1.200
27-配線器具/連用	¥7,180	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥22,650	¥4,530	16.67%	2	2	0.500
35-分電盤	¥17,808	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥164,840	¥32,968	16.67%	1	1	1.000
36-開閉器	¥43,937	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥369,947	¥73,990	16.67%	1	1	2.000
38-変圧電線設備	¥2,011,200	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥1,701,000	¥340,200	16.67%	4	4	11.800
小計	¥3,417,636		1.000	*	1.000	¥2,847,973	¥569,663	16.67%	158	158	30.204
消耗品及雑材料	¥3,364	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.210)	1.000	85,440	17,924	17.34%			
電工費	¥108,000	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.001)	0.741	302,040	105,960	25.97%			
交通運搬費	¥97,000	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.179)	0.968	161,773	35,227	17.88%			
合計	¥4,126,000		1.000	*	0.968	¥3,397,226	¥728,774	17.66%	161	161	30.204

「見積金額 (①)」の最下部 (合計欄) がこの見積書の頭金額です。

ここに直接金額を入力することで、見積書全体を逆算して、入力した金額が合計になるような見積書を作成します。

この逆算時に変更を許可する分類と変更を許可しない分類を「チェックボックス (②)」で選択することができます。

この機能を使うことで「材料以外を調整してこの金額にしたい」といったご要望を実現します。

このシミュレーションは何度でも行うことができるので、頭金額を変化させることで「利益金額」「利益率」などを把握して検討することができます。



## 見積原価の逆シミュレーション機能

合計金額を指定されて受注しなければならない場合は、原価を逆算します。

① 見積合計金額

② チェックボックス

③ 対標準金額原価率

* 分類	経費名称	見積金額	見積検討	単価検討率	対標準金額-原価率	原価	標準金額	利益金額	利益率	原数量	見積数量	原工量1	
+	1電線類	¥145,849	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥121,506	¥121,506	¥24,343	16.69%	121	121	6.644
+	3電線管類	¥9,844	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥8,188	¥8,188	¥1,656	16.82%	23	23	2.760
	同上付属品	3,446	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.202)	1.000	2,866	2,866	580	16.83%			
	計	¥159,139		1.000	*	1.000	¥132,560	¥132,560	¥26,579	16.70%	145	145	9.404
+	6ノーマルバンド	¥1,056	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥880	¥880	¥176	16.67%	2	2	0.000
+	10プルボックス	¥8,080	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥48,400	¥48,400	¥9,680	16.67%	1	1	1.100
+	20バンドホール	¥27,838	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥231,531	¥231,531	¥46,307	16.67%	1	1	3.200
+	22電柱類	¥21,398	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥176,165	¥176,165	¥35,233	16.67%	1	1	1.200
+	27配線器具/連用	¥27,180	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥22,650	¥22,650	¥4,530	16.67%	2	2	0.500
+	35分電盤	¥17,808	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥164,840	¥164,840	¥32,968	16.67%	1	1	1.000
+	36糊開器	¥443,937	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥369,947	¥369,947	¥73,990	16.67%	1	1	2.000
+	38受変電設備	¥204,120	<input checked="" type="checkbox"/>	1.000	1.200	1.000	¥1,701,000	¥1,701,000	¥340,200	16.67%	4	4	11.800
	小計	¥347,636		1.000	*	1.000	¥2,847,973	¥2,847,973	¥569,663	16.67%	158	158	30.204
	消耗品及雑材料	143,364	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.210)	1.000	85,440	85,440	17,924	17.34%			
	電工費	197,000	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.001)	0.741	302,040	407,754	105,960	25.97%			
	交通運搬費	19,700	<input checked="" type="checkbox"/>		(1.179)	0.968	161,773	167,059	35,227	17.88%			
	合計	¥4,126,000		1.000	*	0.968	¥3,397,226	¥3,508,226	¥728,774	17.66%	161	161	30.204

日々の業務の中には、合計金額を指定されてしまう場合もあります。このような状況では原価を下げて利益を取るしか方法はありません。

「チェックボックス (②)」すべてにチェックをつけて「見積合計金額 (①)」に指定金額を入力することで、「指定された金額で工事を行うにはどの分類に赤字があるのか」をつかむことができます。その分類の「対標準金額原価率 (③)」を下げることで原価を逆シミュレーションして、「いくらで仕入れれば利益が出るか」を把握することができます。

このシミュレーションは何度でも行うことができるので、頭金額を変化させることで「利益金額」「利益率」などを把握して検討することができます。



### 建設物価や積算資料の材料単価データを取り込む機能

材料マスタの単価コードに各社から出されている材料データのコードを対応させることにより、材料単価を自動的に取り込むことが可能です。

読み込めるファイルの種類

- ◎ 経済調査会 積算資料<名称漢字・固定長>
- ◎ 経済調査会 積算資料<名称なし・固定長>
- ◎ 経済調査会 積算資料<名称漢字・CSV>
- ◎ 経済調査会 積算資料<名称なし・CSV >
- ◎ 建設物価調査会<名称漢字・固定長>
- ◎ 建設物価調査会<名称なし・固定長>
- ◎ 建設物価調査会<名称漢字・CSV >
- ◎ 建設物価調査会<名称なし・CSV >

データを取り込む時に、単価に掛け率を掛けたり、電線管等のように本変換したい場合に定尺で割ることも可能です。

単価データをエクセルで全て読み込み、電気BOXの材料フィールドへ加工することにより、全データを取り込むことも可能です。

単価読込先(D)	掛率
<input checked="" type="checkbox"/> 単価1(1)	1.000
<input type="checkbox"/> 単価2(2)	1.000
<input type="checkbox"/> 単価3(3)	1.000
<input type="checkbox"/> 単価4(4)	1.000
<input type="checkbox"/> 単価5(5)	1.000
<input type="checkbox"/> 原価1(6)	1.000
<input type="checkbox"/> 原価2(7)	1.000
<input type="checkbox"/> 原価3(8)	1.000
<input type="checkbox"/> 原価4(9)	1.000
<input type="checkbox"/> 原価5(0)	1.000

※コード対応の作成はユーザー様での作業となります。

材料マスタを参照して、一括で材料を入力する

番号	小計	名称	材料マスタ	材料マスタ	材料マスタ
コード	呼出コード	名称	仕様		
1		厚銅電線管 GP	GP	16mm	
2		厚銅電線管 GP	GP	16mm	
3		厚銅電線管 GP	GP	16mm	
4					
5		厚銅電線管 GP	GP	22mm	
6		厚銅電線管 GP	GP	22mm	
7		厚銅電線管 GP	GP	22mm	
8					
9		厚銅電線管 GP	GP	28mm	
10		厚銅電線管 GP	GP	28mm	
11		厚銅電線管 GP	GP	28mm	
12					
13		厚銅電線管 GP	GP	36mm	
14		厚銅電線管 GP	GP	36mm	
15		厚銅電線管 GP	GP	36mm	
16					
17		厚銅電線管 GP	GP	42mm	
18		厚銅電線管 GP	GP	42mm	
19		厚銅電線管 GP	GP	42mm	
20					
21		厚銅電線管 GP	GP	54mm	
22		厚銅電線管 GP	GP	54mm	
23		厚銅電線管 GP	GP	54mm	
24					
25		厚銅電線管 GP	GP	70mm	
26		厚銅電線管 GP	GP	70mm	

材料マスタを開くことにより、一括入力することが可能です。  
 選択方法は、Windows の基本操作に準じています。

- ◎ [ Ctrl ] を押しながらかリック
  - → → これとこれとこれ
- ◎ [ Shift ] を押しながらかリック
  - → → ここからここまで
- ◎ ドラッグ
  - → → ここからここまで

## 多彩な入力方法 — 材料一覧表入力

### 材料マスタを1画面に表示させ、撤去工事等の指定や施工区分も一緒に設定し、入力する機能

大分類をクリックするとその中分類が自動的に表示され、材料明細まで自動連動で呼び出すことが可能ですの入力効果は200%です。

材料一覧入力

大分類(A): 電線類, 端末処理材, 配線器具, 防湿器具, 防カース, ツールバンド, エントランスキャップ, ターミナルキャップ, ボックス箱, フルボックス, フロアタクト, 金網ダクト(ワイヤラックダクト), ハイスダクト, ケーブルラック, 線じり類, 防火区画貫通処理材, 配管支持材, はづり工事, マンホールトラフ

中分類(B): 厚鋼電線管 GP, 薄鋼電線管 CP, わしじり電線管 EP, 一種金属製可とう電線管 VE, 合成樹脂製可とう電線管 PF, 合成樹脂製可とう電線管 CD, 波付硬質ポリエチレン管, 防水鋼管 WI, 配管用炭素鋼管(黒ねじり), 耐腐蝕性硬質ビニル電線管 HI-VE, 電人用 多孔配管, ライニング鋼管 PE

撤去工事等(C): (選択), 御支給品, 撤去工事, 撤去・再取付, 移設工事, 別途工事

材料(D):

名称	仕様
厚鋼電線管 GP	16mm
厚鋼電線管 GP	22mm
厚鋼電線管 GP	28mm
厚鋼電線管 GP	36mm
厚鋼電線管 GP	42mm
厚鋼電線管 GP	54mm
厚鋼電線管 GP	70mm
厚鋼電線管 GP	82mm
厚鋼電線管 GP	92mm
厚鋼電線管 GP	104mm

施工区分(E): 壁内・コンクリート打込, 露出, 地中管路

数量(F):

数量
100

単位: m 単価: 161 歩掛1: 0.070 歩掛2: 0.000 歩掛3: 0.000 歩掛4: 0.000 歩掛5: 0.000

支給品や撤去工事等も工事区分も設定することが可能です。  
また、工事区分を指定した時に、歩掛の率変更も自動計算することができます

名称	歩掛率	付属品要/不要
1 御支給品	1.000	要
2 撤去工事	0.300	不要
3 撤去・再取付	1.500	不要
4 移設工事	1.500	不要
5 別途工事	0.000	不要
6	1.000	不要
7	1.000	不要
8	1.000	不要
9	1.000	不要

材料を入力しながら、数量も入力することが可能です。  
入力方法は、キーボードと画面入力の2通りがあります。



## 多彩な入力方法 — コード番号による入力 & ダイレクト入力

ユーザーが材料ごとに自由なコードを付け、キーボード入力だけで膨大な材料マスタから材料を呼び出す機能

名称	仕様	施工区分	単価
電線管	GP 16	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 22	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 28	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 36	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 42	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 54	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 70	隠ぺい又は...	0
電線管	GP 82	隠ぺい又は...	0

呼び出しコード欄にキーボードか画面ボタンでコードを入力するだけで該当する材料を検索表示することが可能です。

呼び出しコードは、材料の数量と一緒に連続入力することが可能ですので手製の拾出し表に呼び出しコードを記載しておくことにより、キーボードからの連続入力が可能です。

材料マスタに無く、めったに使用しない材料は、ワープロ感覚でダイレクト入力

名称(N):	電線管
仕様(D):	GP 36
施工区分(M):	隠ぺい又はコンクリート打込み
単位(U):	m
数量(Q):	
単価(P):	
原価(O):	
数量検討率(F):	1,000
単価検討率(E):	1,000
分類コード(A):	
歩掛(W):	
備考(Q):	

材料マスタに関係なく、ワープロ感覚で材料を連続入力することが可能ですので修理見積や簡単な見積作成には威力を発揮します。

ダイレクト入力した材料を、材料マスタへ登録することも可能です。

一度入力した文字は、自動的に履歴へと登録されますので、下向き▽をクリックするだけで再利用することが可能です。

## エクセルからの貼り付け機能

### エクセルのデータを明細書へ貼り付ける機能

資材メーカーや外注業者等からエクセルやテキスト・CSVファイル等で受け取ったデータから明細書へデータを貼り付けることが可能です。

The screenshot displays a software application window titled '見積BOX' (Estimate Box) with a menu bar and a toolbar. The main window contains a table with the following data:

番号	名称	仕様	施工区分	原数量	単位	標準単価	標準金額	歩掛1	原
1	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VV	2C-1.6mm	木造部	23	m	25	575	0.000	
2	601Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VV	2C-2.0mm	木造部	54	m	42	2,268	0.000	
3	602Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VV	3C-2.0mm	木造部	27	m	66	1,782	0.000	
4	603Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VV	3C-2.6mm	木造部	39	m	115	4,485	0.000	
5	消耗品 及 雑材料			1	式		729		
6	諸 経 費			1	式		984		
7	合計								

Below the table is a '材料マスター - 大分類' (Material Master - Major Classification) section with a list of categories:

* コード	大分類
+	1 電線類
+	2 端末処理材
+	3 電線管類
+	4 防塵用器具
+	5 ボンドアース
+	6 ノーマルバンド
+	7 エントランスキャップ
+	8 ターミナルキャップ
+	9 ボックス類
+	10 ブルボックス

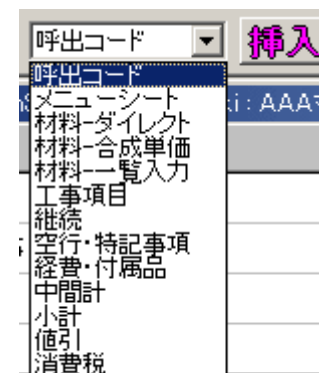
An Excel window titled 'Microsoft Excel - Book1' is overlaid on the software, showing a spreadsheet with the following data:

	A	B	C	D	E	F	G
1	600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VVF	2C-1.6mm	木造部	23 m		25	
2	601Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VVF	2C-2.0mm	木造部	54 m		42	
3	602Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VVF	3C-2.0mm	木造部	27 m		66	
4	603Vビニル絶縁ビニルシースケーブル 平形 VVF	3C-2.6mm	木造部	39 m		115	

電気BOXの持つ自由自在な編集機能をピックアップしてご紹介いたします。

### ◇ 自由な場所へ挿入できるアイテム

- ◎ **空行・特記事項**  
コメント文などを入力することが可能です。
- ◎ **中間計**  
ブロックブロックの中間計を入力することが可能です。
- ◎ **小計**  
材料小計などを入力することが可能です。（自動発生させることも可能）
- ◎ **消費税**  
消費税を入力することが可能です。（税率の設定も可能）
- ◎ **値引**  
値引きを入力することが可能です。



※ 全ての挿入できるアイテムの文字は、変更可能です。

### ◇ 思った通りの見積書を作成するための編集機能

見積階層間のデータ移動 ・ 総括表の手直し機能（マンションなどの戸計算可能） ・ 複数見積の合成機能  
パターン見積の簡単作成機能 ・ 提出金額の頭合わせ機能 ・ 提出金額の利益率からの逆算機能 ・ 工事項目の頭合せ機能  
単価の自動調整機能 ・ 数量の自動調整機能 ・ 経費及材料の端数調整機能 ・ 端数調整桁数設定機能  
端数調整方法設定機能 ・ 見積単価桁数調整機能 ・ 工事項目の頭記号設定機能 ・ 見積単価小数桁数設定  
見積単価小数桁数設定 ・ 歩掛の桁数設定 ・ 複数材料の一括呼び出し機能 ・ 不要材料一括削除機能 ・ 数量の一括削除機能  
呼び出しコードによる材料呼び出し機能 ・ 同上文字（ // ）の自由設定機能 ・ マスタの複数化機能 ・ テキスト出力機能  
原価表などの出力アイテム自由設定機能

ユーザー特有な多くの設定の中から快適な見積作成に欠かせないものをピックアップしてご紹介いたします。

### ◇ システム基本設定

システム基本設定

歩掛(工種)の数(W): 10 歩掛名称(W) >>

備考の数(N): 3 備考名称(N) >>

マスタの単価の数(U): 5 単価名称(U) >>

マスタの検討率の数(E): 5 検討率名称(E) >>

施工区分を使用する(M)

標準単価・標準金額を使用しない(B)

自動計算をする(A)

OK キャンセル ヘルプ(H)

「システム基本設定」では、実際に使用する歩掛や単価等の数を設定する事が出来ます。

この機能を設定する事により、不要な機能を隠す事が可能です。

異なる工種歩掛	10種類
備考	3種類
材料マスタ単価	5種類
提出先毎に設定可能な提出検討率	5種類

- 施工区分を使用する  
通常、施工区分(隠蔽・露出等)を設定して見積書を作成しますが、簡易的な見積書のみを作成する場合に表示させなくする事が出来ます。
- 標準単価・標準金額を使用しない  
見積書の作成方法として、大きく分けて「全て原価で見積書を作成し、利益率や利益金額を見て提出金額を算出する。」場合と「A材は、定価を入力し、B材は原価を入力し利益率や利益金額を見て提出金額を算出する。」とがあります。  
この機能は、そのような作成方法を設定します。
- 自動計算をする  
見積書の縦計や付属品・工費等の計算を自動的に行うことが出来ます。

◇ 小数桁数設定

小数桁数設定

見積単価(E)

- 小数なし(N)
- 小数点以下2桁(Q)

マスタ単価(M)

- 小数なし(N)
- 小数点以下2桁(Q)

見積数量(Q)

- 小数なし(N)
- 小数点以下1桁(L)
- 小数点以下2桁(Q)
- 小数点以下3桁(Q)
- 小数点以下4桁(Q)

歩掛(工量)(W)

- 小数なし(N)
- 小数点以下1桁(L)
- 小数点以下2桁(Q)
- 小数点以下3桁(Q)

OK  
キャンセル  
ヘルプ(H)

「小数桁数設定」では、見積単価・材料マスタ単価や見積数量や歩掛等の小数桁数を個別に設定しておくことができます。

この機能を設定する事により、見積書毎に見積数量の小数桁数を変えたりする事が可能です。  
また、歩掛を工量扱いにする事も可能です。

◇ 丸め方法設定

丸め方法設定

数量(Q)

- 四捨五入(R)
- 切り捨て(C)
- 切り上げ(U)
- 切り下げ(D)

単価(N)

- 四捨五入(R)
- 切り捨て(C)
- 切り上げ(U)
- 切り下げ(D)

金額(P)

- 四捨五入(R)
- 切り捨て(C)
- 切り上げ(U)
- 切り下げ(D)

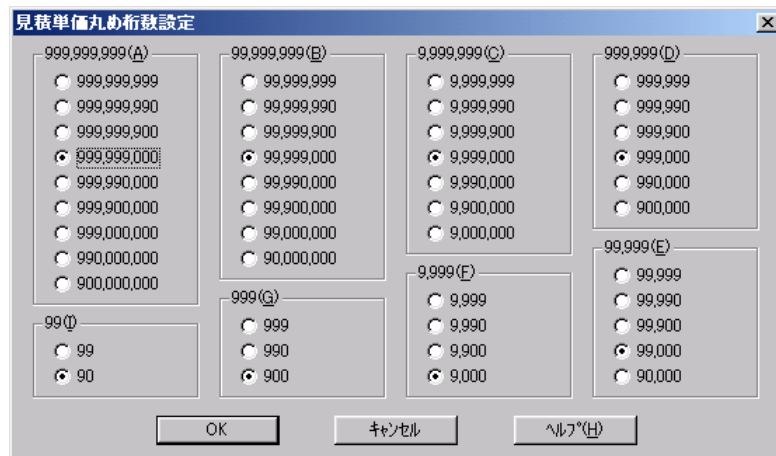
OK  
キャンセル  
ヘルプ(H)

「丸め方法設定」では、提出見積書の数量や単価・金額を端数調整する際の丸め方法を個別に設定することができます。

この機能を設定する事により、民間の端数調整は「切り上げ」にし役所は、「切り捨て」にする等の設定が可能です。

## ユーザー特有の設定

### ◇ 見積単価丸め桁数設定



見積単価丸め桁数設定 dialog box. It contains several groups of radio buttons for rounding digits. The groups are labeled A through H. Group A (999,999,999) has options from 999,999,999 to 900,000,000. Group B (99,999,999) has options from 99,999,999 to 90,000,000. Group C (9,999,999) has options from 9,999,999 to 900,000. Group D (999,999) has options from 999,999 to 900,000. Group E (99,999) has options from 99,999 to 90,000. Group F (9,999) has options from 9,999 to 9,000. Group G (999) has options from 999 to 900. Group H (99) has options from 99 to 90. The '900,000,000' option in group A is selected. Buttons at the bottom are OK, キャンセル, and ヘルプ(H).

「見積単価丸め桁数設定」では、見積単価や見積金額を丸める際、桁数ごとに下何桁を丸めるかを設定することが出来ます。  
多くのシステムでは、丸め桁数のみの設定しかできないことが多く、総桁数毎に丸め桁数を設定できる画期的なものです。

この機能を設定する事により、見積金額の大中小にとらわれず、正確な見積書を作成する事が可能です。

### ◇ 工事項目番号設定



工事項目番号設定 dialog box. It shows settings for project numbers across different levels. The levels are 2階層, 3階層, 4階層, 5階層, and 6階層以上. Each level has a '1階層目' (1st level) and '2階層目' (2nd level) field with a '変更' (Change) button. For example, in the 2階層 section, the 1階層目 field contains '1.' and the 2階層目 field contains '2-1.'. Buttons at the bottom are OK, キャンセル, and ヘルプ(H).

「工事項目番号設定」は、見積書の階層の深さごとに工事項目の頭の番号を設定することが出来ます。

左の設定の場合、見積書の階層が2階層のときは工事項目の先頭に「カッコ付きの数字」をつける。

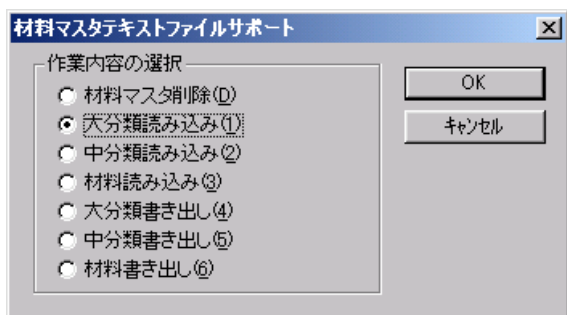
見積書の階層が3階層のときには1階層目の工事項目にアルファベット、2階層目にカッコ付きの数字といった形です。

また、カッコやピリオドなどを自由につけたりはずしたりすることができます。

この機能を設定する事により、得意先から書式等に指定がある見積書にも対応することが可能です。

# エクセルからのマスターデータ入出力機能

各種マスターデータをエクセルやテキスト・CSVファイル等に入出力します。



材料メーカーや現在使用中の見積ソフト等からエクセルやテキスト・CSVファイルなどへ変換したデータがあればフィールドの調整だけで取り込むことができます。

また、電気BOXからテキストファイル出力することも可能です。

## 【 テキストファイル入出力できるマスタ 】

- ◎ 材料マスタ（大分類・中分類・明細）
- ◎ 経費・付属品マスタ
- ◎ 工事項目マスタ
- ◎ 系統マスタ1～系統マスタ5

#大分類	#中分類	名称	単価
1	1	1 配線	
2	2	2 配線	
3	3	3 配線	
4	4	4 配線	
5	5	5 配線	
6	6	6 配線	
7	7	7 配線	
8	8	8 配線	
9	9	9 配線	
10	10	10 配線	
11	11	11 配線	
12	12	12 配線	
13	13	13 配線	
14	14	14 配線	
15	15	15 配線	
16	16	16 配線	
17	17	17 配線	
18	18	18 配線	
19	19	19 配線	
20	20	20 配線	
21	21	21 配線	
22	22	22 配線	
23	23	23 配線	
24	24	24 配線	
25	25	25 配線	
26	26	26 配線	
27	27	27 配線	
28	28	28 配線	
29	29	29 配線	
30	30	30 配線	
31	31	31 配線	
32	32	32 配線	
33	33	33 配線	
34	34	34 配線	
35	35	35 配線	

#大分類	#中分類	材料コード	呼出コード	名称	仕様	施工区分	単位	単価	
1	1	1	1	1 EME001 2718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	1.2mm	分岐一般	m	8
2	1	1	2	2 EME001 6718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	1.6mm	分岐一般	m	12
3	1	1	3	3 EME002 0718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	2.0mm	分岐一般	m	17
4	1	1	4	4 EME002 7718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	2mm	分岐一般	m	14
5	1	1	5	5 EME003 5718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	3.5mm	分岐一般	m	21
6	1	1	6	6 EME005 5718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	5.5mm	分岐一般	m	33
7	1	1	7	7 EME006 9718	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	8mm	分岐一般	m	45
8	1	1	8	8 EME01 4711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	14mm	分岐一般	m	73
9	1	1	9	9 EME02 2711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	22mm	幹線	m	111
10	1	1	10	10 EME03 8711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	38mm	幹線	m	178
11	1	1	11	11 EME04 0711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	60mm	幹線	m	278
12	1	1	12	12 EME1 00711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	100mm	幹線	m	452
13	1	1	13	13 EME1 50711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	150mm	幹線	m	657
14	1	1	14	14 EME2 00711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	200mm	幹線	m	864
15	1	1	15	15 EME2 50711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	250mm	幹線	m	1,087
16	1	1	16	16 EME3 25711	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	325mm	幹線	m	1,373
17	1	1	17						
18	1	1	18	18 EME01 2710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	1.2mm	ビニル管	m	0
19	1	1	19	19 EME01 6710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	1.6mm	ビニル管	m	8
20	1	1	20	20 EME02 0710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	2.0mm	ビニル管	m	13
21	1	1	21	21 EME005 5710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	5.5mm	ビニル管	m	17
22	1	1	22	22 EME006 9710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	8mm	ビニル管	m	45
23	1	1	23	23 EME01 4710	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	14mm	ビニル管	m	73
24	1	1	24						
25	1	1	25	1 EMEER002001	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-1.6mm	管・ダクト	m	67
26	1	1	26	2 EMEER002001	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-1.6mm	天井・ビッドラフ	m	67
27	1	1	27	3 EMEER002001	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-1.6mm	ケーブルラック	m	67
28	1	1	28	4 EMEER002001	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-1.6mm	コンクリート部ワドル止め	m	67
29	1	1	29	5					0
30	1	1	30	6 EMEER002002	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-2.0mm	管・ダクト	m	92
31	1	1	31	7 EMEER002002	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-2.0mm	天井・ビッドラフ	m	92
32	1	1	32	8 EMEER002002	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-2.0mm	ケーブルラック	m	92
33	1	1	33	9 EMEER002002	600V耐火性ポリエチレン絶縁電線 EM-IE	20-2.0mm	コンクリート部ワドル止め	m	92
34	1	1	34						0
35	1	1	35	10					0

見積原価だけでなく実行原価もシミュレーション可能。

予算原価

利益金額

利益率

* 分類名称・経費名称	見積原価	見積金額	予算率(見積原価)	予算原価	利益金額	利益率	原工
1-電線類	¥121,506	¥145,849	0.988	¥120,061	¥25,248	17.72%	
> 1-10.600Vビニル絶縁電線 IV	2,442	2,937	0.000	2,417	520	17.71%	
> 1-17架橋本形孔ビニル絶縁ビニルシースケーブル 6kV CV	119,064	142,912	0.000	117,584	25,328	17.72%	
3-電線管類	¥8,188	¥9,844	0.977	¥8,000	¥1,844	18.73%	
> 3-1厚鋼電線管 GP	8,188	9,844	0.000	8,000	1,844	18.73%	
同上付属品	2,866	3,446	0.000	2,801	645	18.72%	
計	¥132,560	¥159,139	0.987	¥130,802	¥28,337	17.81%	
6-ノーマルバンド	¥880	¥1,056	0.000	¥0	¥1,056	100.00%	
> 6-3ノーマルバンド GP	880	1,056	0.000	0	1,056	100.00%	
10-ブルボックス	¥48,400	¥58,080	0.000	¥0	¥58,080	100.00%	
> 10-1ブルボックス(鋼板製)注文品	48,400	58,080	0.000	0	58,080	100.00%	
20-1ハンドホール	¥231,531	¥277,838	0.000	¥0	¥277,838	100.00%	
> 20-1ハンドホール	231,531	277,838	0.000	0	277,838	100.00%	
22-電柱類	¥176,165	¥211,398	0.000	¥0	¥211,398	100.00%	
> 22-1建柱・コンクリート柱	176,165	211,398	0.000	0	211,398	100.00%	
27-配線器具/連用	¥22,650	¥27,180	0.000	¥0	¥27,180	100.00%	
> 27-2連用形組合せ②	22,650	27,180	0.000	0	27,180	100.00%	
35-分電盤	¥164,840	¥197,808	0.000	¥0	¥197,808	100.00%	
> 35-5その他の盤類	164,840	197,808	0.000	0	197,808	100.00%	
+ 36-開閉器	¥369,947	¥443,937	0.000	¥0	¥443,937	100.00%	
+ 38-受変電設備	¥1,701,000	¥2,041,200	0.000	¥0	¥2,041,200	100.00%	
消耗品及雑材料	85,440	103,364	0.000	0	103,364	100.00%	
電工費	302,040	408,000	0.000	0	408,000	100.00%	
交通運搬費	161,773	197,000	0.000	0	197,000	100.00%	

見積原価はあくまでも「見積書作成時に想定した原価」です。実際に工事を受注して、施工する段階では、より綿密な実行原価を把握しなければなりません。

実行原価を把握するためには、仕入業者との交渉や下請け業者の選定など様々な業務が必要となります。

そのような業務をスムーズに運ぶための資料として、また、予算原価を入力することにより利益金額や率に変化するので、シミュレーション機能としても使用できます。





# 複合単価作成機能

## 個別単価で作成した見積書を複合単価へ一発変換！

クリックするだけで変換します。

見積BOX

新規 既存 上書保存 名付保存 情報

番号	名称	仕様	施工区分	原数量	単位	標準単価	標準金額	手掛り
1	600Vビニル絶縁電線 IV	14mm <sup>2</sup>	管	33	m	74	2,442	
2	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 6kV C	38mm <sup>2</sup> -3C	管・ダクト	88	m	1,253	119,064	
3	厚鋼電線管 GP	36mm	隠ぺい又はケーブル	23	m	256	8,198	
4	同上付 部品			1	式		2,886	
5	ノーマルバンド	GP 36		2	個	449	880	
6	プルボックス(鋼板製隠ぺい形)	SS 800x 800x 600		1	個	48,400	48,400	
7	ハンドホール	900x900x1300		1	基	231,531	231,531	
8	引込柱	装柱材込		1	式	176,165	176,165	
9	高圧気中開閉器	200A		1	台	369,947	369,947	
10	避雷器	LA 72kV		2	台	11,325	22,650	
11	屋外キュービクル	1連式		1	基	1,090,000	1,090,000	
12	キュービクル基礎	1連式	建築工事	1	基			建築工事
13	変圧器 6.6kV 三相(50Hz)	150kVA		1	台	491,000	491,000	
14	高圧コンデンサ 6.6kV 三相(50Hz)	100 kVar		1	台	210,000	210,000	
15	接地端子盤			1	面	164,840	164,840	
16	消耗品及 雑材料			1	式		85,440	
17	電 工 費			1	式		407,754	
18	交 通 運 搬 費			1	式		167,059	
19	小 計						¥3,598,226	

見積BOX

新規 既存 上書保存 名付保存 情報

番号	名称	仕様	施工区分	原数量	単位	標準単価	標準金額	見積
1	600Vビニル絶縁電線 IV	14mm <sup>2</sup>	管	33	m	398	13,134	
2	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル 6kV C	38mm <sup>2</sup> -3C	管・ダクト	88	m	2,527	222,376	
3	厚鋼電線管 GP	36mm	隠ぺい又はケーブル	23	m	2,360	54,290	
4	ノーマルバンド	GP 36		2	個	449	898	
5	プルボックス(鋼板製隠ぺい形)	SS 800x 800x 600		1	個	66,594	66,594	
6	ハンドホール	900x900x1300		1	基	286,274	286,274	
7	引込柱	装柱材込		1	式	198,480	198,480	
8	高圧気中開閉器	200A		1	台	408,666	408,666	
9	避雷器	LA 72kV		2	台	3,375	6,750	
10	屋外キュービクル	1連式		1	基	1,174,440	1,174,440	
11	キュービクル基礎	1連式	建築工事	1	基			建築工事
12	変圧器 6.6kV 三相(50Hz)	150kVA		1	台	492,018	492,018	
13	高圧コンデンサ 6.6kV 三相(50Hz)	100 kVar		1	台	253,350	253,350	
14	接地端子盤			1	面	183,797	183,797	
15	交 通 運 搬 費			1	式		168,053	
16	小 計						¥3,529,110	

複合単価で作成する見積書も、まずは個別単価で作成します。これは、材料費と労務費を的確に把握するためです。

個別単価での作成が終了したら、クリックするだけで複合単価の見積書に変換します。

これで、提出は複合単価で、社内帳票は個別単価でといった使い方が可能となります。

配線器具・盤類など多品種の組合せ材料を自動作成する機能

配線器具・盤類など多品種の組合せ材料は、部材ごとにマスターに登録し、必要に応じて見積物件ごとに組合せを自動作成することが可能です。

そのため、

- ◎ マウス操作だけで必要な組合せをその場で作成します。
- ◎ 材料マスターへの登録は部材ごとの登録が可能です。
- ◎ 部材を選ぶだけなので大幅な時間短縮を実現。
- ◎ 金額変更は部材単体1つを変更するだけです。

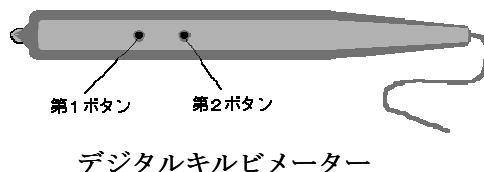
単価・歩掛も自動計算します。

組み合わせられた材料名の表示方法や単価・歩掛の計算方法も設定可能です。

範囲	補正率
3,000 から 4,000 までを	3,000 とする。
4,000 から 5,000 までを	4,000 とする。
5,000 から 6,000 までを	5,000 とする。
6,000 から 7,000 までを	6,000 とする。
7,000 から 8,500 までを	7,000 とする。
8,500 から 10,000 までを	8,000 とする。
10,000 から 13,000 までを	10,000 とする。

盤の歩掛を計算するための補正率も設定可能です。

### 会社でも現場でも自宅でも！どこでも図面から拾い出すことを可能にした拾い出し機能



デジタルキルビメータはデジタイザースキャナに比べ、ローコスト・省スペース持ち運び自由などの点で優れています。

図面から積算数量を直接拾い出し、自動入力することができるので、見積にかかる時間を大幅に削減します。また、拾い根拠も同時作成します。

「拾い出し機能」には「メニューシート」が標準装備されていますので、「電線と電線管を一緒に選択、長さを拾ってドンドン入力」が可能です。

第1ボタンで長さを拾い、第2ボタンで個数を拾い出すことが可能です。

#### ◎ 本数

電線などのように複数本を同時に拾い出すことが可能です。

#### ◎ 倍数

1階～3階までは同じ拾いの場合、拾い数値に倍数をかけることが可能です。

#### ◎ 立上長さ

立面の長さは、数値入力することが可能です。

#### ◎ 拾い根拠

拾い出した根拠が区間ごとに表示されます。立上長さは( )付の数値で表示されます。

#### ◎ 補給率

現場でのロスなどを考えて、率により補給率を付加することが可能です。

#### ◎ 余長

電線と電線管を同時に拾い出すことができ、電線管から電線を引出す余長を付加することが可能です。

#### ◎ 余長箇所

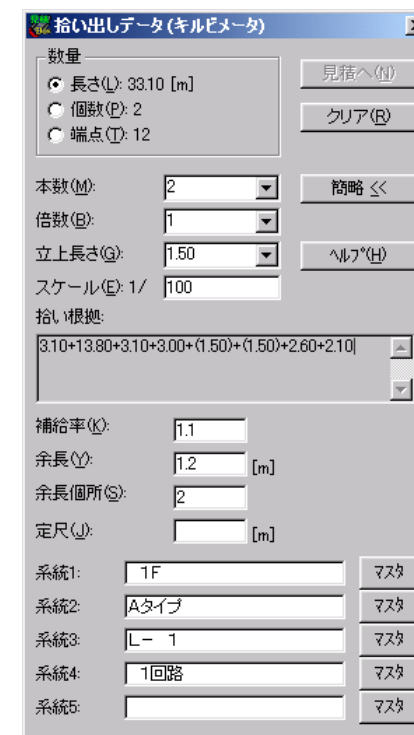
余長を付加する箇所を指定することが可能です。

#### ◎ 定尺

電線などを本数で拾い出しことが可能です。

#### ◎ 系統1～系統5

拾い出しの根拠を取るため、盤名や回路番号等を設定し、後で拾い出し根拠表を作成することが可能です。



拾い出しデータ(キルビメータ)

数量

長さ(L): 33.10 [m]  個数(P): 2  端点(T): 12

見積へ(F) クリア(R)

本数(M): 2 倍率(B): 1 立上長さ(Q): 1.50 スケール(E) 1/ 100

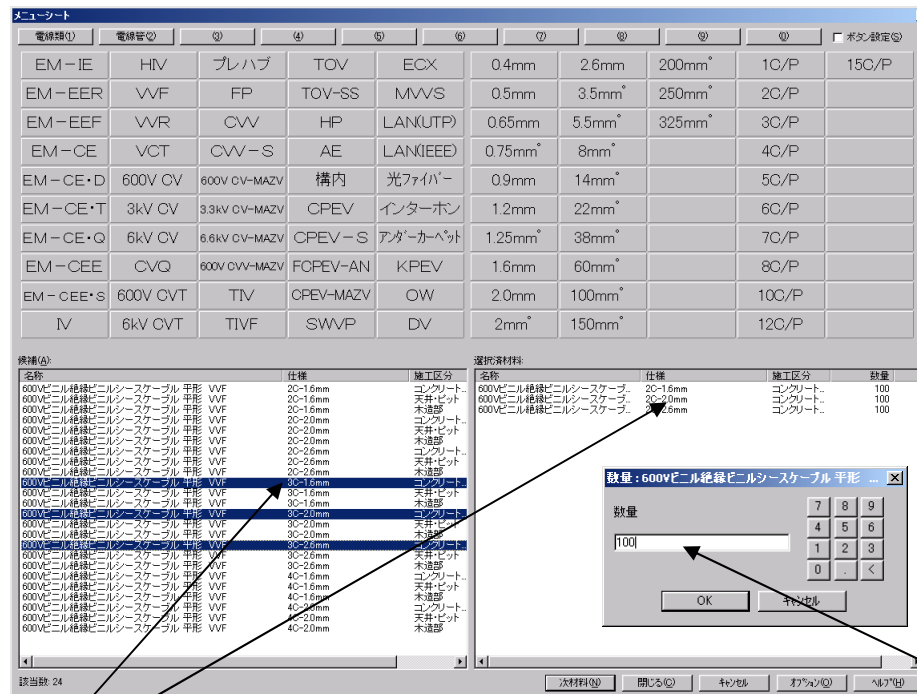
拾い根拠: 3.10+13.80+3.10+3.00+(1.50)+(1.50)+2.60+2.10

補給率(O): 1.1 余長(Y): 1.2 [m] 余長箇所(S): 2 定尺(U): [ ] [m]

系統1: 1F マスタ 系統2: Aタイプ マスタ 系統3: L- 1 マスタ 系統4: 1回路 マスタ 系統5: [ ] マスタ

膨大な材料マスタよりボタンをクリックするだけで、該当する材料を自動表示する機能

「電線と電線管を一緒に選択したい」とか「材料を選ぶたびに探すのは面倒」こんなご要望に応える機能です。  
 「メニューシート」を使えば、キーワードとなるボタンをクリックするだけで材料を絞込みます。例えば「電線類」→「VVF」→「1.6mm」の順にボタンをクリックするだけで「VVF1.6mm」だけが左下のウインドウに絞込まれます。



10シート×100ボタン=1,000ボタンを実装し、ボタンは簡単に自由にカスタマイズすることが可能です。

また、膨大な機器などは、製品の型番を設定することにより、見積に使用する機器型番のボタンをクリックするだけで、必要な機器を選び出すことが可能です。

その時に、選択した機器のオプション品を自動表示させることも可能です。(オプション品設定時)

選択した材料の数量を入力しながらの選択も可能です。

選択材料は追加され、確認しながら次の材料を一度に選択可能です。

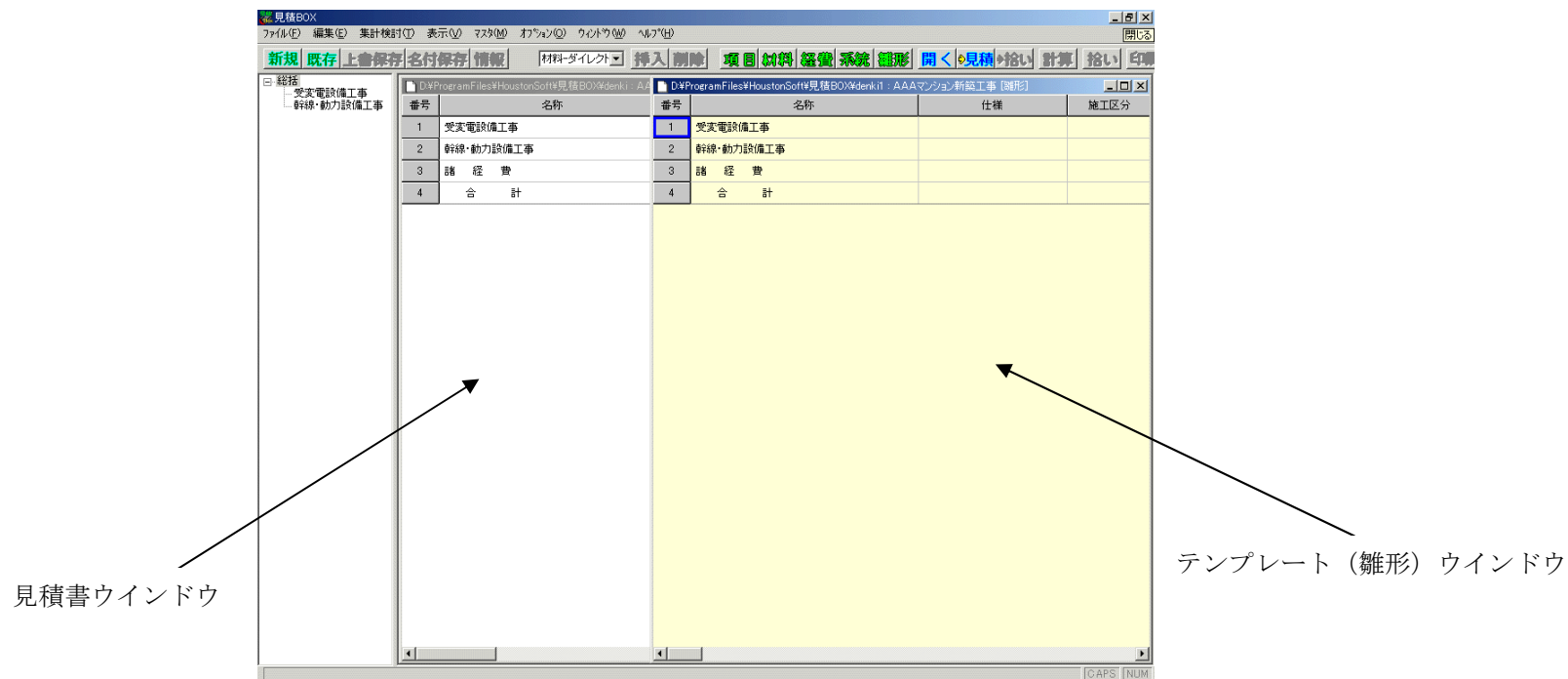
## 「テンプレート」でスピード見積機能

例えば・・・・・・・・

木造住宅・マンション建設・概算見積など、いつも同じ工事項目・同じ材料を見積書に入れるのはとても面倒なもの。

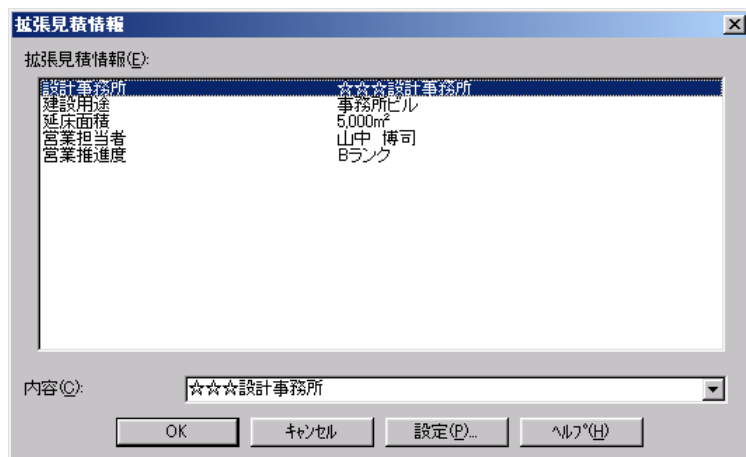
そこで...

- ◎ あらかじめテンプレート（雛型）を作っておき、そのテンプレートをマスタとして開くことで、項目と材料を一気に入力。あとは数量を入れるだけ。
- ◎ 時間の短縮だけでなく、項目や材料の入れ忘れを防止。
- ◎ 更に「全て選択」「原数量のない材料を削除」など多彩な機能がスピードアップをサポートします。



### 「 見積情報拡張 」で見積書一括管理

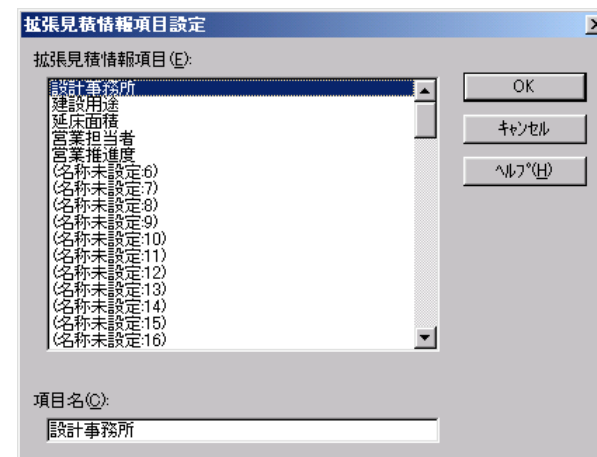
見積書を見積書以上のものとして活用するために、ユーザー独自の情報を自由に登録することが可能です。



見積書に付随する情報から帳票を作成して現場管理・顧客管理に役立てることが可能です。

テキストファイル出力可能ですので、エクセルなどで営業推進チェック表や得意先ごとの集計表なども作成することが可能です。

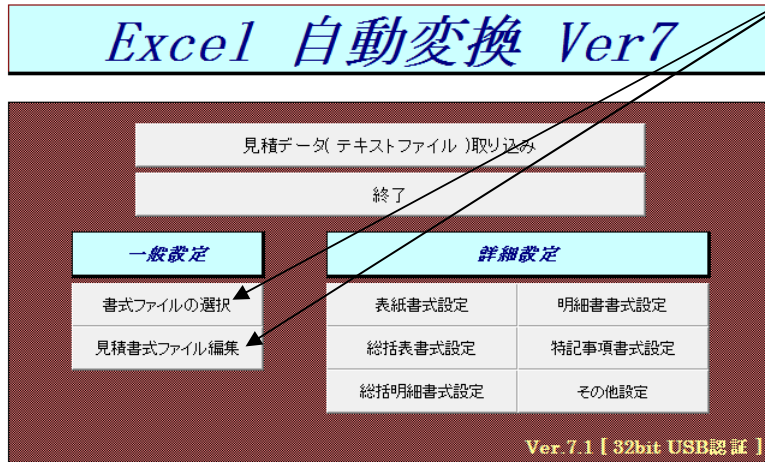
見積書を管理・検索しやすいように、見積書の情報を自由に100項目設定することが可能です。



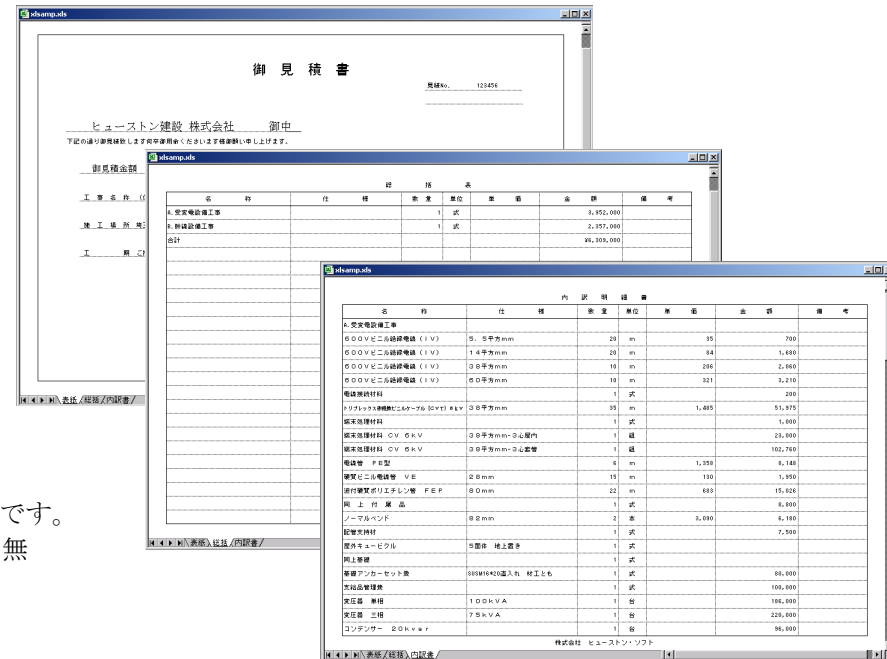
電気BOXの見積データをエクセルへ自動変換！

変換するエクセル書式は、自由に作成する事ができ、登録数にも制限はありません。

変換された見積書は、鑑・総括表・総括明細書・内訳明細書ごとにシートで分かれます。



作成した見積書を、エクセルのデータへ自動的に変換することが可能です。変換後は、通常のエクセルデータですので、提出先に「電気BOX」が無くてもエクセルがあればデータを読むことができます。



変換された見積書の数量や単価を変更しても、金額や総計・総額も自動的に計算されます。（付属品・経費等は計算されません。）

エクセルへ変換する書式には、一部制限事項及び設定事項があります。対応するエクセルは、Excel-2000 以降となります。

「CI-NET LiteS」に対応した入出力機能

CI-NET や CI-NET LiteS に準拠したデータを出力できますので、見積情報の電子化や今後取り入れられると考えられている電子入札に対応することができます。

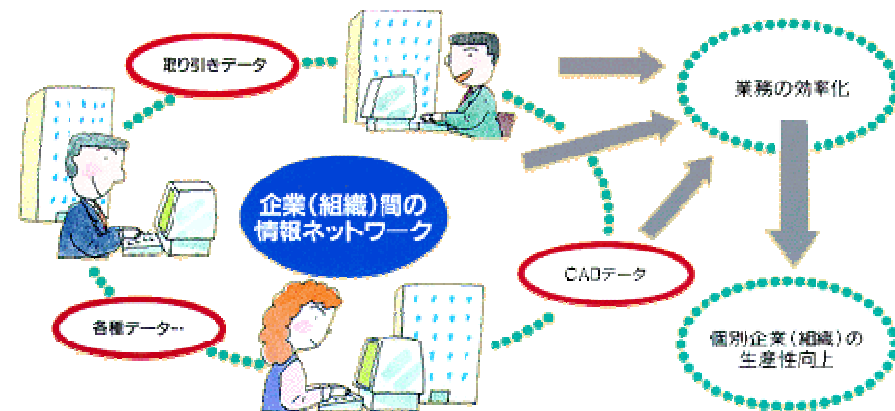
また、データの出力だけではなく入力も可能ですので、今後、CI-NET が普及するにつれて、これまで煩わしかったデータの再入力をしなくて済むようになります。

建設産業情報化ネットワーク (CI-NET) とは

標準化された方法でコンピュータネットワークを利用し建設生産に関わる様々な企業間の情報交換を実現し、建設産業全体の生産性向上を図ろうとするものです。

CI-NETの検討は建設省、学識経験者、関連団体、推進センター会員企業の協力を得て、建設産業におけるEDI標準の他、建設資機材コード等の電子データ交換のための標準の策定、利用推進、広報・普及活動を行っています。

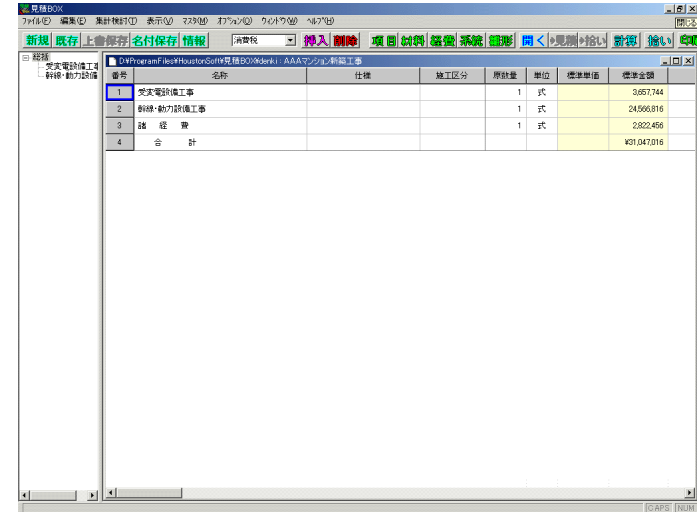
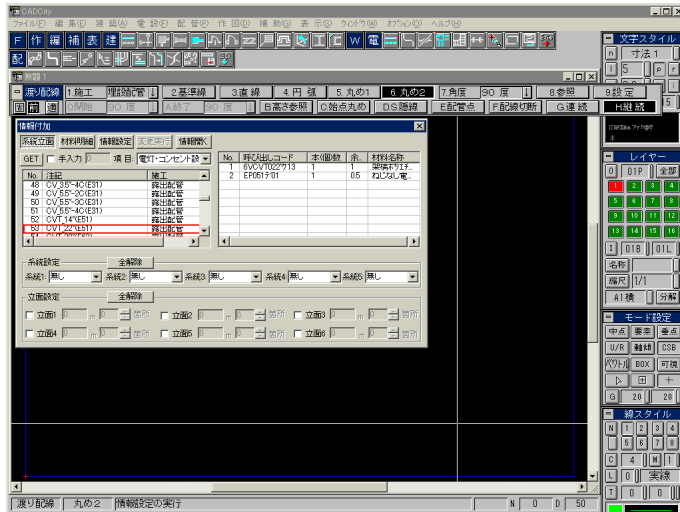
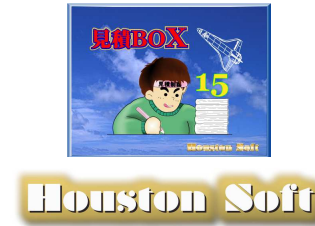
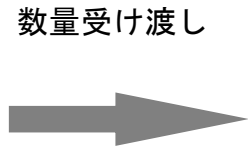
関連する標準化作業が建設産業情報化推進センターを事務局とする「建設CADデータ交換コンソーシアム」において検討されています。





「CADCity電設」から拾いデータ連動機能

タナックシステム株式会社様製品である、「CADCity電設」で、積算情報を付加し描いたCAD図面から拾い数量を連動して読み込むことが可能です。



CADCity 電設には、連動できるバージョンがありますので、確認下さい。

